

第1回  
奈良中心市街地交通処理対策検討委員会  
【 資料-4 】

# 交通実態調査について

# 交通実態調査について①

## 1. 調査目的

東大寺、薬師寺等の世界遺産「古都奈良の文化財」周辺地域を来訪する観光交通等の実態を把握するとともに、調査結果から、交通実態の課題および今後の対応策等を検討するものである。

## 2. 調査メニュー

① 駐車場入場者調査

② 交通実態調査

③ 旅行速度調査

## 3. 調査時期

| 対象年月<br>交通実態<br>調査メニュー | H18 | H 1 9 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
|------------------------|-----|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
|                        | 12  | 1     | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 駐 車 場<br>入 場 者 調 査     | 正   |       |   |   |   | G |   |   | 夏 |   |    | 秋  |    |
| 交 通 実 態 査<br>調         | 月   |       |   |   |   | W |   |   | 期 |   |    | 期  |    |
| 旅 行 速 度 査<br>調         | 調   |       |   |   |   | 査 |   |   | 査 |   |    | 査  |    |

# 交通実態調査について②

## 4. 調査メニューの概要

### ① 駐車場入場者調査

奈良中心市街地及びその周辺にある公営の比較的規模の大きい駐車場を対象に、入場者（利用者）に対し調査員による聞き取り調査（ヒアリング調査）を実施する。

#### 1) 調査日及び対象駐車場（正月調査）

調査日：平成19年1月1日（月）

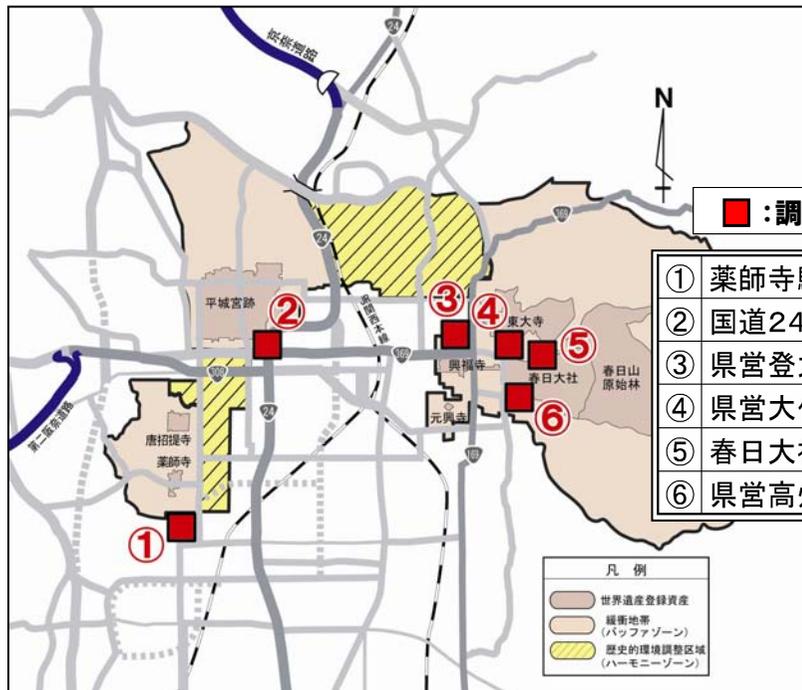
（予備日1月2日（火））

対象駐車場：下記位置図参照

#### 2) 調査内容

質問内容は、2～3分で回答できる程度のボリュームを想定。

主な質問項目は以下のとおり。



|    |                      |
|----|----------------------|
| Q1 | 出発地                  |
| Q2 | 同行者の人数               |
| Q3 | 来訪目的                 |
| Q4 | 乗用車での来訪理由            |
| Q5 | 他の目的地への移動手段          |
| Q6 | 経路                   |
| Q7 | 日帰りor宿泊              |
| Q8 | 奈良市内の交通状況について感じていること |

※ 調査の際、ナンバープレートの車籍地等も記録

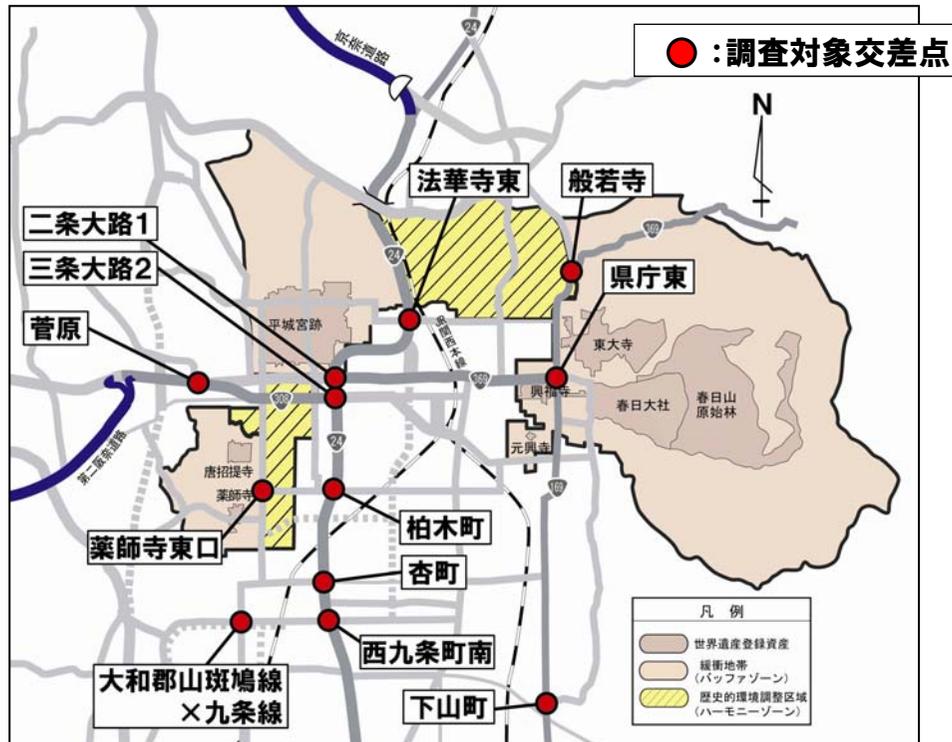
# 交通実態調査について③

## ②交通実態調査

奈良中心市街地における主要な交差点を対象に、方向別の交通量に関する調査を実施する。

### 1) 調査日及び調査箇所（正月調査）

調査日：平成19年1月1日（月）  
7：00～19：00  
調査箇所：以下の12箇所とする。



### 2) 調査内容

- ・自動車交通量調査  
交差点を通過する車両を方向別・車種別に12時間連続で計測する。車種分類は、乗用車、バス、小型貨物、普通貨物、二輪車の5分類。
- ・歩行者・自転車通行量調査  
横断歩道を通行する歩行者及び自転車を方向別に12時間連続で、計測する。
- ・その他調査  
各交差点について、渋滞原因、道路現況、信号現示を計測する。

# 交通実態調査について④

## ③旅行速度調査

奈良中心市街地における、主要な幹線道路を対象に調査車両を走行させ、走行時間等のデータを収集し、旅行速度を調査する。

正月調査は、以下の赤線で示した3ルート（国道24号、大宮通り線、国道169号）とする。

